



2026年2月27日

(公財)日本環境協会 子どもエコクラブ全国事務局

報道関係者各位

## 子どもエコクラブ 全国フェスティバル 2026 の開催

公益財団法人日本環境協会(子どもエコクラブ全国事務局)は、弊協会主催の「全国エコ活コンクール」にて有識者による審査で選抜された都道府県代表クラブ等(別添: 参加クラブ一覧)が集まり、それぞれの活動発表などを通して交流を深める「全国フェスティバル」を開催します。

子どもたちが日頃の活動をまとめた壁新聞や絵日記、デジタル作品をもとに一年間の活動について発表する他、展示作品の推しのエコアクションを見つけるプログラムなどで交流を深めます。また、企業や団体の展示コーナーでは、最新の環境技術や環境に配慮した取組みを来場者に紹介します。併せて「全国エコ活コンクール」の入賞クラブなどの表彰も行い、子どもたちの活動を称えます。

さらに、全国フェスティバル 30 周年の節目にこれまでを振り返る特別展示を実施するほか、特別企画「未来につながる木」で、今の活動と未来へのメッセージを“葉っぱ”にのせて飾り、来場者の皆さまとともにシンボルツリーを作り上げていきます。皆さまのご来場をお待ちしております。

### 子どもエコクラブ全国フェスティバル2026の概要

#### 1)開催目的

全国の子どもエコクラブや環境活動に取り組んでいる団体が集い、環境活動の紹介を通じて相互の交流を深めるとともに、これらの情報を広く発信することにより、子どもエコクラブの活動の活性化及び本事業への理解と参加促進を図る。

- 開催日時 2026年3月21日(土)10:00~15:30
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
(東京都渋谷区代々木神園町3-1)



2)主催 公益財団法人日本環境協会(子どもエコクラブ全国事務局)

3)後援 環境省、文部科学省、子ども家庭庁、独立行政法人国立青少年教育振興機構、  
公益財団法人古紙再生促進センター、公益社団法人子ども環境学会、  
全国小中学校環境教育研究会、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会、NHK

4)特別協力 こくみん共済 coop (全労済)、株式会社タカラトミー、株式会社ミールケア

5)出展企業団体(2026年2月27日時点)

株式会社NHKエンタープライズ、株式会社エフピコ、加山興業株式会社、  
公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団、国立研究開発法人国立環境研究所、  
公益財団法人古紙再生促進センター、佐川急便株式会社、株式会社ジャパンビバレッジエコロジー、  
3R推進団体連絡会、全国牛乳容器環境協議会、日本CCS調査株式会社、  
一般社団法人日本WPA、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会、文化シヤッター株式会社、  
公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局

6)協力 All Japan Youth Eco-club、トヨタ自動車株式会社、パナソニックマーケティングジャパン株式会社、  
目白大学、早稲田大学環境ドリゲス・eco SMILE

## 7) 主なプログラム(予定)

時間	内容
9:30～10:00	【集合、受付】
10:00～10:30 (30)	【オープニング・交流タイム】 ・はじまりの挨拶 ・来賓の挨拶 ・アイスブレイク
10:30～11:00 (30)	【全国エコ活コンクール 受賞クラブ・受賞者表彰式】 ・壁新聞部門 ・絵日記部門 ・デジタル作品部門
11:00～11:20 (20)	【企業・団体紹介】 子どもエコクラブを応援している企業・団体および出展ブースの紹介
11:20～11:30 (10)	【集合写真撮影】
11:30～13:15 (105)	【昼食】 【エコ活セッション～未来へつなぐわたしたちのエコアクション！～】 壁新聞、絵日記、デジタル作品をもとにクラブの活動を発表・取材(セッション)し合います。
13:15～15:10 (115)	【企業・団体ブース見学】 ブースを回って様々な企業団体の最新の取り組みや技術を学びます。 【全国フェス 30 周年～想いをのせて育てよう！未来につながる木～】 全国フェス 30 年を写真とともにふりかえります。参加者みんなで葉っぱ型のメッセージカードにわたしたちの活動と未来への想いを書いて、葉っぱいっぱい「未来につながる木」に仕上げていきます。 【推しのエコアクションを見つけよう！(仮)】 他のクラブのエコ活コンクール作品をみて「これいいね！」「推せるね！」という活動をメッセージカードに書いてエールを送り合います。
15:10～15:30 (20)	【クロージングセレモニー】 ・今日のふりかえり ・子どもエコクラブ宣言 ・閉会の挨拶(フェス 30 年を振り返って)

※イベントの内容および時間は、都合により変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※特別賞および絵日記部門・デジタル部門優秀賞の詳細は、2月13日(金)リリースの「子どもエコクラブ「全国エコ活コンクール」の受賞者決定」または、子どもエコクラブウェブサイト(<https://www.j-ecoclub.jp>)をご覧ください。

### ■取材・見学について

子どもたちの活動を多くの方々に知ってもらうことが、子どもたちのやる気や地域への環境活動の広がりにつながります。ぜひ、全国各地で繰り広げられている子どもたちの環境活動を、皆さんの媒体で取り上げていただきますようお願い申し上げます。各クラブの情報は全国事務局から提供いたしますので、ご希望の際には全国事務局までお問い合わせください。本フェスティバルの取材や見学をご希望される方は、申込フォームからお申込みいただくか、以下の連絡先までご連絡の上、各プログラム開催会場の受付までお越しください。

見学申込みフォーム：<https://forms.gle/kqZvY5rdHzhEn2Z37>

【連絡先】公益財団法人日本環境協会内 子どもエコクラブ全国事務局  
TEL:03-5829-6359 FAX:03-5829-6190 E-Mail:j-ecoclub@jeas.or.jp

### 【子どもエコクラブ事業について】

子どもエコクラブ事業は、環境省の事業として 1995 年から始まり、地方自治体や企業などの協力を得て、子どもたちが地域で主体的に行う環境活動・学習を支援しています。

2011 年度からは、事業発足当初より全国事務局を担ってきた公益財団法人日本環境協会が継承し、環境省の後援、地方自治体や企業などと協働して事業を進めています。今までに延べ 308 万人を超える子どもたちが参加しました。

【子どもエコクラブホームページ：<https://www.j-ecoclub.jp/>】

## ■都道府県代表クラブ

都道府県	市区町村	クラブ名	壁新聞タイトル
青森県	弘前市	HEP21エコクラブ	だんぶり池の仲間たち
宮城県	仙台市	スケッチ子供隊	Let' s 水みらい新聞
秋田県	秋田市	あきた緑の少年団	2025 あ！クマ
茨城県	水戸市	逆川こどもエコクラブ	逆川こども未来新聞「ふえすぎた外来生物 ぼくたちはどう向き合う!？」
群馬県	伊勢崎市	エコクラブくわまる	2025年めっちゃ活動したよ!
埼玉県	三芳町	竹の子エコクラブ	竹の子エコ新聞2025
東京都	中央区	中央エコキッズ	自然とつながる石けんリース新聞
神奈川県	横浜市	ニツ池こどもエコクラブ	ニツ池新聞2025
山梨県	甲府市	和泉エコクラブ	環境未来部しんぶん
静岡県	富士市	原田湧水クラブ	未来へつなげ富士のめぐみと自然
愛知県	半田市	半田こどもエコクラブ	のぞいてみよう!! 愛知の自然
三重県	亀山市	魚と子どもKidsクラブ	鈴鹿川探検隊シリーズ
滋賀県	甲賀市	山内エコクラブ	プラネットリーダーズ ゴミだけどゴミじゃないプロジェクト
京都府	京都市	西京極こどもエコクラブ	思い出いっぱい!
大阪府	大阪市	せいわエコクラブ	SDGs 2025 ～水はどこから～
兵庫県	神戸市	玉一アクアリウム	明石川と共に生きる～川は私たちで川り(変わり) 私たちも川で川る(変わる)～
奈良県	天理市	福住こどもエコクラブ	完全無農薬米作り
島根県	出雲市	上津探検隊	ケロケロカエル調査新聞19
岡山県	津山市	わくわくエコクラブ	2025年わくわくエコクラブ活動報告
広島県	福山市	広島大学附属福山中・高等学校エコクラブ	STOP THE 酸性雨 ～その酸性雨、本当に大丈夫?～
徳島県	吉野川市	あわっ子!エコ!クラブ	阿波の徳島未来へ紡ぐ あわっ子エコ活新聞
福岡県	福岡市	ぶらぶらあぶらクラブ	2025油山生物多様性新聞
長崎県	佐世保市	だいやエコクラブ	こどもサスティナブル新聞2025
熊本県	熊本市	熊本市立池上小学校 緑化ボランティア隊	みんなでつくろう 緑化環境新聞
大分県	大分市	おおいた元気キッズ	太田川の生物多様性
宮崎県	宮崎市	ポニョ	ぼくらのばんぱく
鹿児島県	鹿児島市	色響(IRO&HIBIKI)	「海からの便りを音にのせて」
沖縄県	本部町	もとぶ元気村エコクラブ	もとぶ元気村こどもエコクラブ新聞ー地球にいいことはじめようー

※都道府県代表クラブについて:1年間の活動などをまとめた壁新聞をもとに、独創性・発展性・アピール力・地域への密着性等の観点から各都道府県から1クラブずつ選ばれたクラブです。

## ■絵日記部門 優秀賞

部門	都道府県	クラブ名	絵日記タイトル
低学年	茨城県	逆川こどもエコクラブ	へいけぼたるさんまたあおうね
低学年	大阪府	せいわエコクラブ	オオカマキリを見つけた
高学年	青森県	HEP21エコクラブ	ぼくたちのだんぶり池
高学年	大阪府	プラネットリーダーズ	上流も下流も同じきれいさで流れる水の未来

## ■デジタル部門 優秀賞

都道府県	市区町村	クラブ名	動画タイトル
栃木県	栃木市	学生団体 Rainbow	捨てない防災 ～アルファ米から始まる日常の備え～

動画URL: <https://youtu.be/S3M6P79PV3k>